



# 開物成務

令和5年 4月11日(火)発行

校長 津田 千由美

## 開成小学校の「すてきさん」

始業式・入学式の翌日、開成小学校へと通じる各方面の歩道には、明るい表情の子ども達の姿がありました。朝、通学路を歩いてみると「おはようございます！」と明るい声が返ってきました。子どもたちとは昨日出会ったばかりなのに、新しい校長の顔をしっかりと覚え挨拶をしてくれる姿に感心しました。

各学級の黒板には、担任からの希望溢れるメッセージが記されており、子どもたちがあたたかく迎えられました。新しい友達や先生との出会いの中で、どの子にも「がんばりたい」という気持ちが芽生えているようでした。スタートの日の新鮮な気持ちを忘れずに、自分自身の中にある「すてきさん」の種をたくさん花咲かせてほしいと願います。



今年度の「めざす学校像」は、昨年度に引き続き、「すてきさんが『つくる そだてる』じまんの学校」です。「すてきさん」とは、「開成町」の名前の由来でもある「開物成務」という言葉を、子どもたちにもわかるように表現した言葉です。大辞林によると「開物成務」とは、「人知を開発し、人のなそうとすところをなしとげること。開成。」とあります。

子どもたちはこれからの日々の生活の中で、仲間と関わりながら「考える心」「生き生き活動する心」「成長する心」「いのちを大切にする心」を育てていきます。入学式では4つの「すてきさん」の話を、始業式には「すてきさん」を育てるためのクラスづくりについて話をしました。

すてきさんとは、きらきらと輝く人、自分を大切に人、人から信頼される人です。でも、輝く色や輝き方は人によって違います。人によっては、その輝きが目立たなかったり、人とはちょっと違う色をしていたりします。どんな色や輝きを持っているとしても、互いを尊重し合い、認め合うことが大切です。「がんばる自分」がいて、それを「支える仲間」がいるクラスがすてきであること、そんなクラスを創るためには、「あたたかい言葉」による心と心のつながりが必要であることを話しました。

リモートによる始業式だったため、私からは子どもたちの表情が見えませんでした。終了後に担任の先生方から、

「子どもたちがしっかりと最後まで話を聞いていました」

という様子を伺いました。

挨拶といえ、話の聞き方といえ、「開成小学校にはすてきさんがいっぱい。これからがさらに楽しみだな…」としみじみ感じました。これからも、たくさんの「すてきさん」を育てられるよう、教職員一同尽力してまいります。

本日4月11日(火)から、いよいよ給食が始まりました。1年生にとっては初めての給食、きっと楽しみにしていることでしょう。

先日、古田島にお住いの井上 健治様から、給食用にとご自身で作られたお米27kg分のご寄付をいただきました。

早速来週の米飯給食で提供させていただきます。

感謝の気持ちをこめて

「いただきます。」



学校だより「開物成務」を通して、今後も開成小学校の様子を皆様に伝えさせていただきます。

なお、「いつでも どこでも」お読みいただけるように、次号よりマチコミでの配信を予定しています。

## よろしくお願いします!!

本年度、全校児童数 505 名、学級数 19 学級でスタートしました。

今年度も、本校の教育活動に対しまして、あたたかなご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校の新体制は以下のとおりです。

詳細は  
配布用の  
紙面にて  
ご確認ください

## ありがとうございました!!

人事異動に伴う退職・転出入教職員は、以下のとおりです。開成小学校のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

### 退職・転出

詳細は  
配布用の  
紙面にて  
ご確認ください

### 転入

詳細は  
配布用の  
紙面にて  
ご確認ください

「なかなか、朝起きられない」  
「毎朝、学校に行きたくないと言って駄々をこねる」

学校に行かせるだけで毎日大変というおうちの方が、少なからずいると思います。実は、私もそうでした。入学式の翌日から、毎朝泣いていた二番目の子：夏休み前まで続きました。

仕事のため入学式にも参加できなかった私は、自分を責めていました。だからと言って、仕事をやめるわけにもいきません。私にできることは、毎朝ぎゅっと抱きしめて「大丈夫、大丈夫」と言ってあげることくらいでした。

育児書には、「子どもの自発性を育てることが必要。母親の過保護や過干渉をやめよう。」と書いてありました。自分ももっと頑張らないと…でも、うまくいきませんでした。

今気づいたこと。あの頃、自分にはゆとりがなかったなあ。今だったら、だれかに「助けて」と言えるんだけだなあ。

お母さん、お父さん、いつまでも一人で悩まないでください。困ったら、まず担任に相談してみてください。開成小には、保護者を支える担任、その担任を支える教職員が大勢います。みんなが連携し、協働し、役割分担をして子どもを育てていきましょう。

おうちの方の笑顔は、お子さんのやる気を育てる一番の源です。



わたしのひとりごと…